

クラフト部会 2020年9月活動報告 部会長：本廣 良一

虫の音もにぎやかに秋がやってきました、ヒガンバナの赤が目立ち、栗拾いも楽しみです。

クラフト部会参加メンバーは、安佐南区の鹿ヶ谷で10月イベントに向けて「干支の牛」などの材料制作を行っています。風もさわやかになりコロナ対策で家にこもってばかりもいられないと、すぐ下の道路を家族連れがにぎやかに通り「こんにちは」と挨拶して

行きます。これからは、マテバシイやシリブカガシなどのどんぐり、^{かくと}殻斗、マツボックリ、ノグルミ、カシワなど山の幸（実）を拾い集める時期です。

9月26日（土）「児童デイサービス ゆうゆう」にて木工クラフト指導を行いました、題材は「サル」です、それぞれ手足や顔が違い個性豊かな作品になりました。（指導員山本、見勢井）。

今月の会員参加者数29人



来年の干支【丑（うし）】を制作中の磯貝さん



キッズでのアマビエを考案中 佐々木さん



みどり会の高木さんが来所（談笑する磯貝さん）